

葦工 ニュース

県立葦崎工業高等学校 企画・広報部

第56号

2009.05.22

総体特集 レスリング部団体優勝

山岳部 団体3位 スキー部 総合3位

サッカー部 BEST16

健闘したバレーボール部

目指せ上位入賞



4月24日、大会に参加する14クラブの健闘を祈り、全校生徒による壮行会が本校体育館において行われた。北原幹大(葦崎西中出身)生徒会長による激励の言葉の後、応援委員による校歌斉唱と力強いエールが贈られた。3年生は最後の大会での好成績を胸に誓い、意気揚々と雄志を披露していた。皆にとって良き思い出となることを期待します。

高校総体が開幕

5月13日～15日の3日間、小瀬競技場を中心として、第61回県高校総合体育大会が開催された。校旗のあと小池教頭先生を先頭に、野球部員が堂々の入場行進を行った。13日は全校応援となり、各会場で仲間の勇姿から感動を受け、熱い歓声を投げかけていた。選手たちも充分気合が入っただろう。



レスリング部 3年連続団体優勝



レスリング部は、谷村工業に6対1、農林に7対0、北杜に5対2で勝ち学校対抗戦全勝で全国高校総体の出場権を得た。個人戦においても5階級の優勝を納めた。

今後、これまで以上の練習に励み6月に千葉県で行われる関東大会や8月に奈良県で行われる全国総体(インターハイ)で昨年以上の活躍に期待したい。



サッカー部 Best16

第61回県高校総体サッカー競技兼関東大会の予選が4月18日からスタートする。我がサッカー部は目標をベスト8におき戦いに望み、二回戦5-0農林、三回戦2-6北杜に惜敗してしまいとても残念な結果であった。

この経験を生かし次のインターハイ予選には必ず結果を残せる戦いをする決意である。



大活躍のスキー部



葦工の先陣を切って冬季高校総体スキー競技クロスカントリースキーに出場してきた。全員が山岳部員であり、未経験者ではあったが、持ち前の根性で滑り通した。その結果、リレーで優勝、個人でも上位入賞を果たし、学校対抗総合3位という成績を残すことができた。

山岳部団体3位

冬はスキー、夏は登山という山岳スキー部は「県高校総体登山競技優勝」を一年の最大の目標として練習に取り組んでいる。今回も優勝を目指して準備してきた。冬季のクロスカントリースキーで培った体力を発揮したが、3位という結果に終わってしまった。登山競技は、体力、知力、精神力など、登山の総合的な能力を審査して勝敗を決める競技である。こちらも未経験者ではあるが優勝したいという思いだけで戦ってきた。来年はなんとしても優勝してインターハイに行くので応援宜しくお願いします。



健闘したバレーボール部

(葦工)バレーボール部は、平成21年度、スタッフが刷新され、新たなスタートを切った。バレーボールを通じての人間作りを活動目的に掲げ、又、古豪復活を目指し、日々、練習に取り組んでいる。

先日甲府東高校で開催された総体兼関東予選ではシード権奪還を目標に試合に臨んだ。試合は、1回戦、

対甲府一高に2-0のストレート勝ち、2回戦に進出、第8シードの富士河口湖との対戦。一進一退の攻防となり、大接戦を展開。第1セット21-25、第2セット25-23、第3セット23-25フルセットの末、惜敗。試合内容は見応えのあるものとなったが、コンディション不良も影響し、残念な結果となった。選手は大健闘だったが、惜しくも目標達成にはならなかった。「次回インターハイ予選ではなんとしても雪辱を果たす。」と選手たちは語っている。

今後の活躍に期待したい。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp